



全員が元気に登校し、一人一人のよさが輝く学校をめざして

みのり

学校だより 第9号

令和4年12月23日(金)

東根市立小田島小学校

文責 校長 吉田紀子

じっくり読んでたくさん書いた2学期

86日間の2学期も、本日23日に終業式を行い、大きなけがや事故なく終えることができました。地域・保護者の皆様のご協力や見守りに心より感謝申し上げます。

さて、今年度の小田島小学校の合言葉は『毎日つづける』です。学校での子どもたちの姿を振り返ってみます。

《毎日読む》

◎月・水・金の朝8時15分、どの学年もしいんと集中して読書タイムが始まります。

◎12月までの一人平均の図書貸出冊数は212冊。(昨年度100冊)2倍以上の伸び。

◎校長室での詩の暗唱。校長室全体に響く声で、リズムを感じながら堂々と暗唱。

《毎日書く》

◎ノート(学習プリント)に、めあて・自分の考え・まとめを全員が書いています。

◎連絡帳に大事な連絡や一行日記をある程度の速さで書いています。

《毎日あいさつ》

◎自分から「おはようございます。」下校時は最高にいい声で「さようなら。」と言えます。

◎元気よく「こんにちは。」お客様に何度もほめられました。

終業式では、各学年の成長やよさを次のように話しました。

《1年生》ノートのマスに、濃くはっきりした平仮名や片仮名や漢字を丁寧に書くことができる書き方名人の1年生。

《2年生》めあてに向かって勉強を頑張る人がぐんと増えた2年生。いなほ祭の大成功から自分たちはやれる!と自信を付けました。

《3年生》大きな声で堂々と話したり読んだり演じたりすることができる3年生。元気パワーがあいさつや返事の声にも表れています。

《4年生》39人まとまりがあり、みんなで力を合わせることができる仲の良い4年生。歌声・ダンス・心のこもった畑の先生感謝の会などにそれが表れています。

《5年生》みんなで立てた目標や自分の目標に向かって、一人一人が努力し、成し遂げることができる5年生。3学期は学校のリーダーの「たすき」を受け取ります。

《6年生》一人一人が学校のリーダーとして、毎日下級生や学校全体のことを考えて行動した6年生。リーダーとして人の前に立つことは簡単なことではなく、悩んだり苦労したりしたことも多かったでしょう。いよいよ卒業というゴールをめざして一つ一つ心をこめて進んでいこう。

24日から1月9日まで年末年始休業です。お家の人とたくさんふれ合い、心のタンクに愛情をいっぱいにして、希望を持って新しい年を迎えてほしいと思います。